

議案第七三号

国民宿舍三朝温泉会館事業基本計画について

国民宿舍三朝温泉会館事業の基本計画を別紙のように定めるものとする。

昭和三十八年七月十八日提出

三朝町長 坂出 雅己

昭和三十八年七月十八日 原案可決

三朝町議会議長

矢田秀雄



## 国民宿舎三朝温泉会館事業基本計画

### 一、基本方針

本町の国民宿舎三朝温泉会館事業は国民年金特別還元融資を受け国民保養温泉地の趣旨にそい、温泉の大衆利用化を図り国民年金被保険者及扶養者並びに一般大衆の健全休養宿泊施設として保健衛生の向上に寄与することを目的とし、併せて三朝町観光保養事業の振興を図りその運営にあつては常に企業の経済性を發揮し公共の福祉増進に努めるものとする。

### 二、基本計画の内容

	全	国
1. 宿泊休憩客予定区域		
2. 宿泊予定人員数	年間 一三八〇〇人	(一日平均 三五人)
3. 休憩予定人員数	年間 四三〇〇〇人	(一日平均一二〇人)
4. 宿泊、休憩、集会施設の概要		
イ、建物	鉄筋コンクリート三階建総建坪数(一部一階建)五六六坪	
ロ、室数		

内 訳 (1)和 室 二〇室 二一二畳

(2)洋 室 四室 内訳 ベット室 三室  
小会議室 一二坪

(3)大ホール 八二坪

(4)オープンスペース、ホール、浴槽、便所 計 七二坪

(5)サービススペース、厨房、倉庫、廊下、ロビー

食堂、娛樂室 計 一一〇坪

ハ、宿泊定員 一三八人

ニ、休憩定員 五〇〇人

ホ、附属施設 温泉プール、ゴルフガーデン

### 5. 運営の方法

主として県内、京阪神、山陽道方面に浴客の誘致宣伝を行う。  
年間約宿泊客一二、八〇〇人、休憩客（会議集會を含む）四三、〇〇〇人の浴客を誘致し、国民宿舎として独立採算性を堅持し大衆の利便を図る。

### 6. 建設計画年数及び予定総額

昭和三十七年度建設事業費

一〇、〇〇〇万円

昭和三十八年度建設事業費

三〇、〇〇〇万円

7. 予定収益

イ、宿泊客

一日平均 三五人 年間平均一二、八〇〇人

収益額 一〇、二四〇、〇〇〇円

ロ、休憩客

(会議集会  
を含む)

一日平均一二〇人 年間平均四三、〇〇〇人

収益額 二、五八〇、〇〇〇円

ハ、其他売上

一日平均五、〇〇〇円 年間平均一、八三〇、〇〇〇円

収益予定合計

一四、六五〇、〇〇〇円